

広報



なかせと

1992年 8 月号
(平成4年)

№.433 毎月10日発行

●発行/中里村役場 〒949-84新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 FAX0257(63)2044 ●編集/総務課



デイサービズセンター建設始まる …②～③
学校が週5日制に ……………④～⑤
むらのあつちからこつちから ……⑥～⑦
みんなの広場 ……………⑧～⑨
お知らせ ……………⑩～⑪
青春してます・カレンダー ……………⑫

ゆかたで乾杯

遊びを演出するグループ“ソフィア”の主催で「ゆかた祭り」が行われ、ゆかたがけで参加した若者たちはヨーヨーやわたアメ、生ビールなどで祭りの雰囲気を楽しんでいました。

この広報紙は、再生紙を使っています。

じいちゃん、ばあちゃん
もうちょっと待っての

デイサービスセンター建設始まる

オープンは来年5月ころ

お年寄りや体の不自由な方を専用のリフト車で送迎し、入浴や健康チェック、機能回復訓練などのサービスを行うデイサービスセンターの建設が始まりました。

デイサービスセンターは、お年寄りの心身機能の維持や孤独感の解消、介護をする家族の負担を減らすことなどを目的としています。

「デイサービスセンターとは」

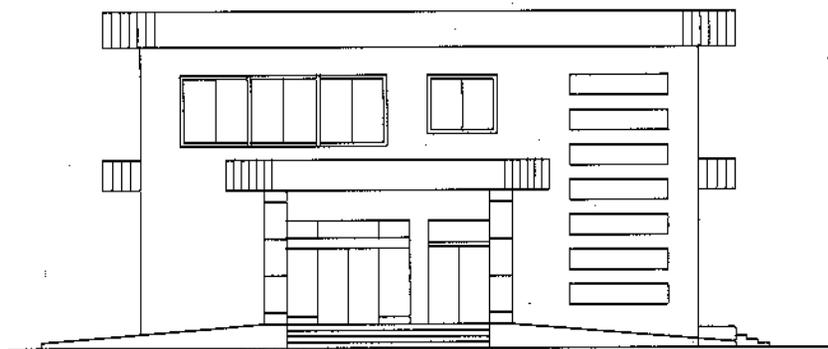
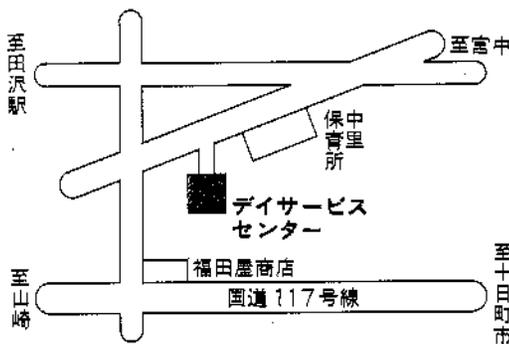
体が不自由で家庭の中に引きこもりがちなお年寄りに、月に数回、日帰りでの入浴や食事、日常動作訓練やレクリエーションなどのサービスを行い、楽しみながら健康の維持や仲間作りをしてみたいという施設で、自宅からセンターまでは専用の車で送迎します。

「利用できる人は」

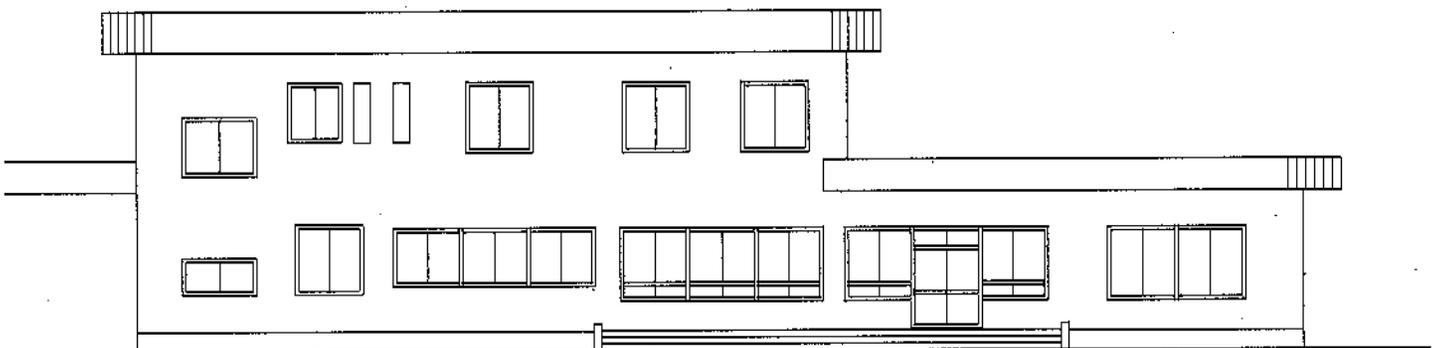
- ① おおむね六十五歳以上で、身体が弱いために日常生活を営むのに支障がある人
 - ② 身体障害者手帳をお持ちの方で、日常生活を営むのに支障がある人
- が役場に届け出て、登録をしていただきます。
- このセンターは、いつ行っても利用できるというのではなく、登録した人が決められた日に利用することになります。

「施設の概要は」

建物は鉄骨造り一部二階建てで床面積は七百五十・二四㎡。休養室、機能訓練室、相談室、休憩室、一般浴室、特殊浴室などがあり、体が不自由な人でも寝たまま入れる特殊浴槽も設けられています。そのほか車イスや寝たまま送迎できるリフト付自動車を有しています。



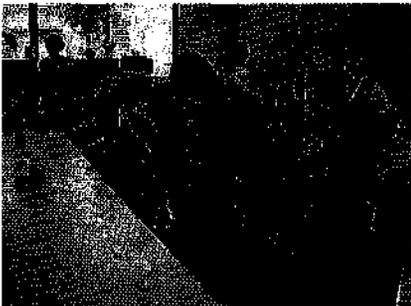
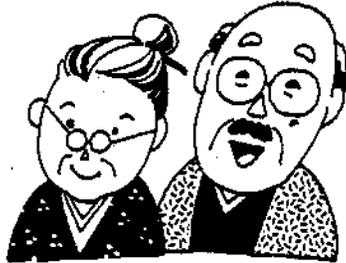
正面図



側面図

デイサービスの1日は こんなふうになります

(取材先は湯沢町デイサービスセンター)



2時25分 「北国の春」の曲に合わせて軽い体操をします。



2時35分 お茶の時間です。ゼリーをお茶菓子に、おいしいお茶をいただきました。



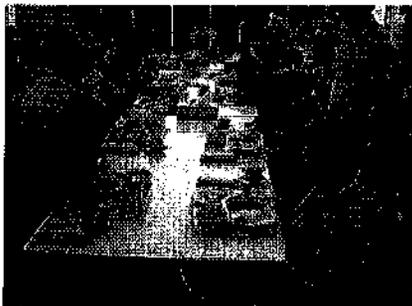
3時 みんなで輪投げゲームをして得点を競います。



3時30分 楽しい一日を過ごして、それぞれの家路に着きます。



2時20分 介護員の手を借りながらベットから起きます。みんなぐっすり眠りました。



11時40分 昼食。きょうのメニューはカレーライス。みんなおいしそうに全部たいらげました。食事が終わると2時間ほどお昼寝です。



10時10分 順番にお風呂に入ります。洗髪・体を洗ってもらってから、ゆっくり入浴。お風呂は履たままや、すわったままで入浴できます。



朝9時 「おはようございます」とさわやかな声とともに迎えの車がやってきます。歩くことができない人でも車イスやストレッチャーで寝たまま乗車できます。



おじいちゃん、おばあちゃんが次々とセンターに到着します。



9時45分 看護婦さんから体温、血圧を測ってもらい、みんなでお茶を飲みながら談笑します。介護員が年寄り一人一人から話を引き出し、全員が会話に加わるように努めます。きょうは趣味の話に花が咲きました。

個性や創造性を伸ばす教育が狙い

的があります。

今年二学期から「学校五日制」が実施され、月一回、第二土曜日が休みになります。明治以来、一世紀以上にわたって続いていた週六日制にピリオドを打つことになりました。この制度は、

学校や家庭、地域での教育のあり方を見直しながら、これからの時代を担う子どもたちの望ましい人間性を育てようという目

学校は月曜日から土曜日まで通うもの——いま、この当然のような制度が変わろうとしています。

月一回の学校週五日制が実施される学校は、全国の国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、盲・ろう学校です。また私立の学校にもできるだけ歩調を合わせるよう協力が求められています。

では、なぜ土曜日を休みにするのででしょうか。

社会全体が多様化し、大きく変化するなかで、自ら考え、判断し、行動できる資質や能力を育てることを重視する教育が求められています。今回実施される「学校週五日制」には、子どもたちが家庭や地域社会での生

活時間を使って、違う年齢の仲間との遊び、自然体験、社会体験、生活体験などを増やすことで、このような資質や能力を根づかせるという意味がこめられています。つまり、共通した知識や技能を身につけることを重視したいまままでの教育から、個性や創造性を育てることを重視する教育をめざそうという狙いがあります。

実施に向けての

影響と対策

文部省では、この制度の実施に向けて、二年前から全国六十八校をモデル校にして、研究をしてきました。

その結果から制度の実施による家庭、学校、地域への「影響と対策」は次のとおりです。

子どもと親が一緒に過ごすなかで、生き方や生活の知恵を学

ぶようにすることが大切です。しかし、共働きの家庭の子どもや障害のある子どもへの配慮も忘れてはなりません。

例えば、子どもは学校が休みですが、親が働いているため午前中は子ども一人になってしまいます。そのため幼稚園や小学校、盲・ろう学校では、当面の間、休みとなる土曜日にも学校を開放するようよびかけ、家庭での負担を少なくするようにしています。

いままで六日間で学習していたことを、五日間で学ぶことは、かえって子どもたちに負担がかかるのではないかという問題があります。

これに対して学校では、授業のカリキュラム編成や指導方法を工夫するようにしています。

休みになっても、何をすればよいかわからない、あるいは、活動の場所がない。これでは意味がありません。

そのため、学校にある施設の開放や公共施設の整備、充実を進めること、そして、大人のサポートが必要となってきます。



例えば、周りの大人がいろいろなプログラムを考え、そのなかから、子どもの自主性にまかせ、責任をもって取り組ませるというようなことです。

社会全体で

子どもたちを見守ろう

今後、学校週五日制の定着を図っていくうえで、学校、家庭、地域社会がいままで以上に連携を深め、一体となって問題の解決に取り組む必要があります。休日が増えることによって、子どもたちの生活が活気あるものになるように、社会全体で見守り、対策を考えていきましょう。



週5日制に 土曜日からスタート

学校が 9月の第2



ある実践校の実践から

- ①休業日の過ごし方を親子で話し合う。
- ②自然に親しむ活動や体験的な活動に取り組む。
- ③地域活動―祭り、年中行事、奉仕活動など―に参加する。
- ④子供会、スポーツ少年団活動等に参加する。
- ⑤公民館、図書館、博物館、体育館等の施設を利用する。
- ⑥家族との触れ合いを多くして、ゆとりのある生活をする。

子供の声がひびく まちづくり

学校週五日制は子供たちだけのお話ではありません。先生やお母さんはもちろん、お父さんやお隣りのお姉さん、お兄さん、近所のおばさん、おじいちゃん、おばあちゃん全員にかかわるお話です。ですから当然、お店や会社で働く人たちにも関係してきます。

毎月、たった一日のことかもしれない。けれども意味のある一日なのです。そこには皆さんの可能性が含まれているのですから。子供たちの未来、大人たちの未来、よりよい社会に私たちが暮らせるよう、長い目で見ていくことは、とても意義のあることなのです。その第一目を成功させ、つなげていくために、それぞれの立場から、みんなでこの土曜日に参加していただくではありませんか。

家庭・地域の皆さんの 協力をお願いします

- 一、近所の子供たちにいろいろな声をかけることや、他人の子供を注意するなど積極的に子供に声をかけてやって下さい。
- 二、子供が交通事故や、さまざま

まな危険にあわないよう地域ぐるみで見守ってあげてください。

- 三、子供が地域の中で、豊かな体験活動を行うことができるように、家庭や地域で子供たちの相談のつたり、アドバイスをしたりしてください。
- 四、地域ではボランティア活動（清掃など）や行事に家庭、地域ぐるみで積極的に参加し交流を深めるようにして下さい。
- 五、大人のちょっとした配慮や働きかけが非行の防止につながります。

地域全体で子供を育てるような運動を進めていきましょう。



「中里村学校週五日制 推進委員会」 設置される

九月から月一回第二土曜日が休みになり、学校週五日制がスタートします。

今後、学校週五日制の定着を図っていく上で、学校、家庭、地域社会が一体となってこの制度を推進するため、推進委員会が設置され、七月二十三日、第一回推進委員会が開催されました。

推進委員（敬称略）

- 小林 義之 田沢小学校長
- 荒川 實 高道山小学校長
- 松岡 正徳 倉俣小学校長
- 矢萩 禎一 貝野小学校長
- 泉田 治 清津小学校長
- 金子 三郎 中里中学校長
- 斉喜 雅基 中里PTA会長
- 清滝 早苗 貝野PTA副会長
- 南雲みよ子 貝野PTA副会長
- 太島康太郎 村民会会長
- 山田 正人 子供会代表
- 村山ミドリ 保育所代表

当面の課題は？

父母が「困る」と思う問題の一つに「学力が低下する」という心配があります。今の学力観

は、テストの点を良くするというところに焦点が置かれており、生活に直接結び付くという学力ではないところに問題があります。子供が自主的に判断し、行動できる能力を重視するという、新たな学力観を確立する必要があります。しかし、これでは当面する高校入試という大きな問題は避けられません。時間はかかりますが、今後入試システムを含めた教育過程のあり方についても、発想の転換が求められます。

次に、学校は子供のすべての問題を引き受け過ぎ、親は子供の問題を学校に任せきりにし、地域は他人の子供の教育に無関心過ぎるのではないかと、このような三者の問題があります。確かに土曜日に小学生がひとりきりになるのはかわいそうですが、当面、小学校では安全管理者をもとに学校の開放が検討されています。そのためには、地域の教育機能が重要な役割を果たします。

学校週五日制が子供たちの成長にプラスになるためには、父母と地域が一体となって、より良い方向を探り出すという発想が住民一人ひとりに必要となります。

首都圏への動脈

三三五三線止まる

首都圏への玄関口湯沢町へ通じる国道三三五三線が、七月二十日から八月七日までの間、災害復旧工事のため、朝夕の通勤時間帯を除き全面交通止となりました。住民の足となるバスも、一部を除き湯沢までの臨時便が二往復運行されただけで、その

他の便は八箇峠経由で運行されました。

村内からは湯沢方面に仕事で通っている方も多く、一時間ほど余計な道のりとなる八箇峠経由に、大きな不便を強いられました。また、夏の観光シーズンを迎えている清津峡の観光業者にとっては、関東方面からのお客様の予約がほとんどキャンセルされ、大きな打撃を受けました。古屋旅館の藤ノ木満良さんによ

ると「関東方面のお客様は六日町インターまで行くので、清津峡に来るのも松之山や野沢へ行くのもさほど変わらないため、たいがい向こうへ行っているようです」とのことでした。

この工事は今後十二月まで、期間を区切ってあと二回全面交通止が行われる予定で、この不便な生活は年内いっぱい続きそうです。

沖縄仲里村へ 交流深め

七月十三日から十五日までの三日間、小中学生二十一人と学校関係者ら七人が、交流を進めている沖縄県仲里村を訪問しました。

今回訪問したのは、今年一月に仲里村の児童・生徒が訪れた折に宿泊先となった家の生徒たちで、三回目となった今回の交流会では既に友だちもできており、ホームステイや沖縄ならではのコバルトブルーの海での海水浴などを通じ、友情を深め合う楽しい交流となりました。

環境への影響少ない

清津観光開発株が説明会

上越国際清津スキー場の開発を進めている清津観光開発株は十一日、ユースモールコミュニティホールでスキー場の増設を計画している鷹羽・市之越地区の中つるね、大城、小七川など、既にオープンしているスキー場と合わせた百八十六・七haの、開発による環境への影響を調査する環境影響評価準備書の説明会を開きました。

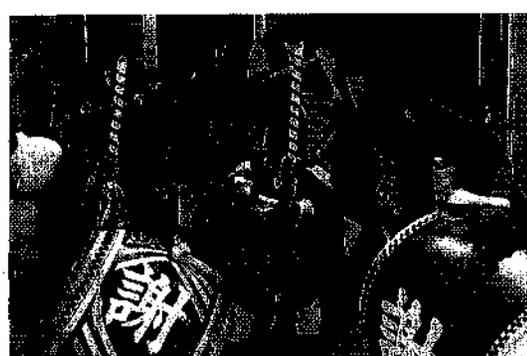
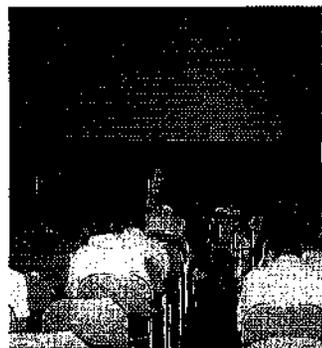
計画では約二・5のスキーゲレンデ二本、レストランなどを備えた三階建ての日帰りセンターや駐車場を整備し、年間利用入会者約十万人、従業員数七十

五人を雇用するもので、工事は今年十一月に着工し、来年十二月月に完成する予定です。

この環境影響評価準備書は、水質汚濁、騒音、振動、地形・地質、動植物への影響など八項目にわたって調査されており「自然環境保全目標を達成することが可能。支障なく事業が実施できる」との予測評価を示しています。

予測評価の説明では「水質汚濁については、沈砂機能を持った調整池を設置する。植物は計画地の植生十九%が改変されるが、注目すべき植物については

生育適地に移植する」と説明がなされ、参加者からは「予想外のことが起きたらどうするのか。調査の方法に疑問がある」などの質問が出されました。これに対し会社側は「環境保全目標が達成できるように努める。不測の事態に対しては早急に解決への検討を行い、必要に応じて関係機関と協議する。調査は県の指針ののっとり行っている」と答えました。



こつちから

むらの あつちから

みんな頑張った

第十六回村民体育大会

前日までの梅雨空がうそのように晴れ上がり、絶好の運動会日和となった七月十九日、中学校グラウンドを会場に村民体育大会が行われました。

恒例の応援合戦には、各チームともこの大会のために数週間も前から練習したという趣向を凝らした衣装と踊りが登場し、

特にジャズダンス風のリズムと踊りの女性応援団の活躍が大会の雰囲気在大いに盛り上げていました。

競技は幼児からお年寄りまで幅広い年代層の方から出場してもらえようなプログラムになっており、炎天下のグラウンドでは真黒に日焼けした選手たち

が、応援団の熱い声援を受けながら奮闘していました。

▼競技の部

- 一位 第三チーム
- 二位 第一チーム
- 三位 第六チーム
- 四位 第四チーム
- 五位 第二チーム
- 六位 第五チーム

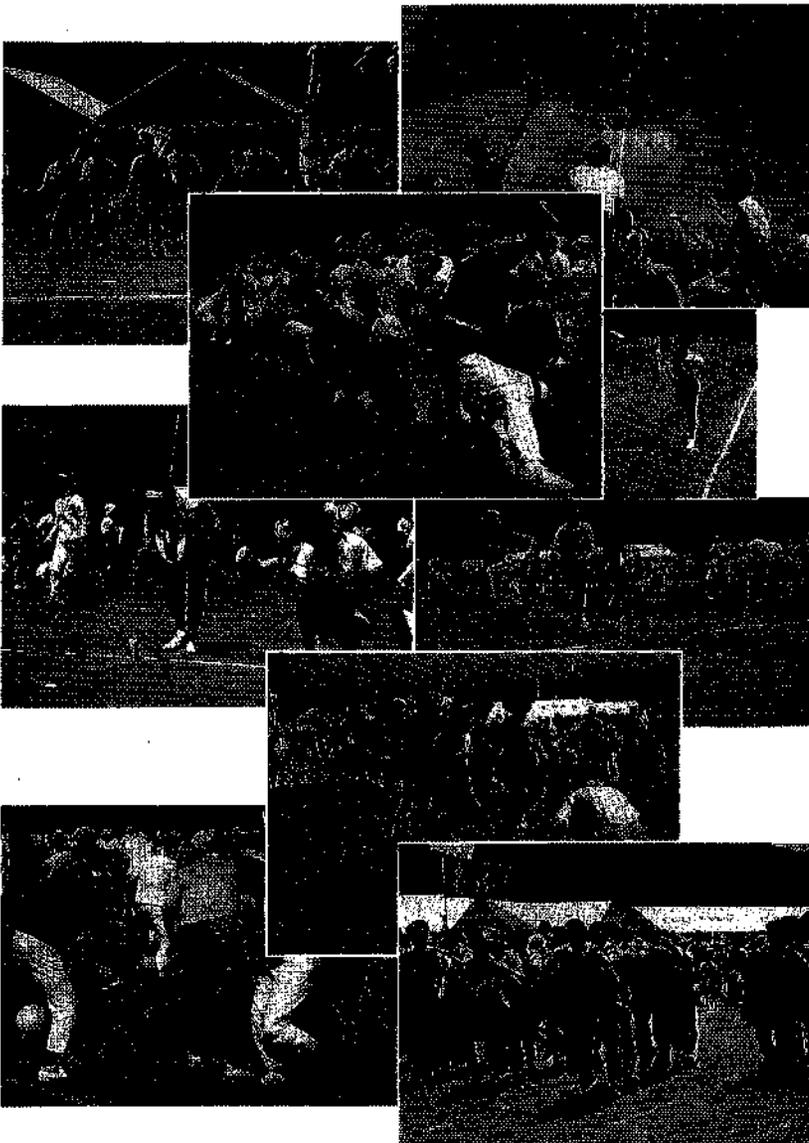
▼応援の部

- 最優秀賞 第三チーム
- 優秀賞 第二チーム
- アイデア賞 第一チーム

お水取りで 豊作祈願

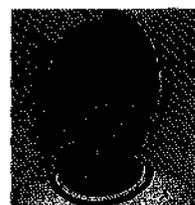
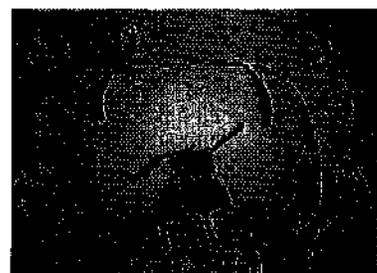
小雨の降る田代の七ツ釜で十二日、七ツ釜まつりが行われました。これは「日照りて農作物に被害が出ないように」と、滝つぼの水をくんで神前に供え、豊作を祈る「水取り」の神事が今に受け継がれていることになんだもので、釜（滝つぼ）の水をくんで傍らのお宮にお供えし、今年の豊作を祈願しました。

このあとキャンプ場に設けられた特設のまつり広場では、田代神楽の上演や腕相撲大会などが行われ、またお昼には全員に山菜汁がふるまわれるなどして、集まった家族連れたちは大喜びでした。



みんなのひろば

児童の作品



87
倉俣小学校1年
しだゆかさん

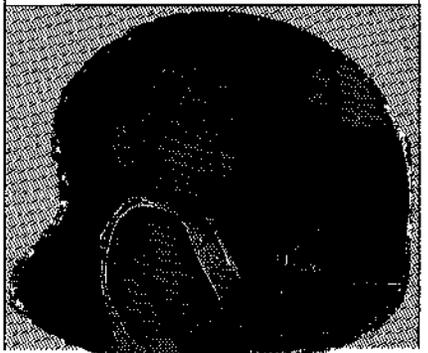
みんなでしゃぼんだまをばしをしました。おおきなしゃぼんだまのついで、たかたかくとびました。おともだちもみんな、にこにこしてとびました。せんせいが、したでてをふっていました。

わが家の主役

金沢 涼くん(1歳) 87
登紀雄・京子夫妻の長男(田沢)

涼くんは大の音楽好き。広報無線から音楽が流れ出すと、もう体がじつとしていません。

小学生の登校時刻になると、いっしょに登校しようとして児童の列の後ろについていきます。また、涼くんは小学生と同じ気持ちになっているので、近所の小学生の人気者です。家の中では、紙を丸めたバットでボールを打ち、部屋中飛び回っては野球に興じています。



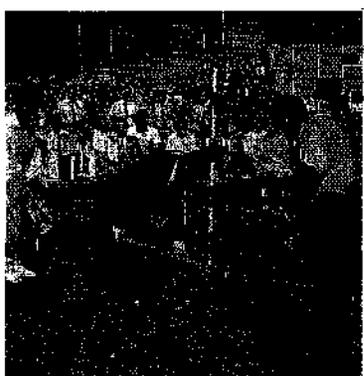
特産品を売り込め 〓ふるさと館建設〓

週末や日曜日ともなると観光客の乗用車で混雑する国道三五三号線で、村の特産品を売り込もうと「中里村ふるさと館(仮称)」の建設が始まりました。

これは県の山間地振興モデル事業としてJA中里村角間事業所跡地に建設されるもので、総工費一億六千万円、鉄骨二階建て延べ面積三百七

十六平方メートルの施設で、一階はトイレと休憩室、二階はレストランと特産品の販売所となっており、モチやみそ、山菜、野沢菜漬など「村の味」を販売しようというものです。

村には今まで特産品の販売を行うところがなかったため、特産品の開発にはいま一つ熱が入りませんでした。だが、この施設が完成すると、観光



ふるさと館の起工式

客の「足止め」と特産品の開発販売に大きな弾みがつくものと期待されています。

トランプの鬼ごっこ

田沢小学校では七月二十五・二十六日の両日、五年生全員が参加して、清田山自然運動公園のキャンプ場でトランプを行いました。

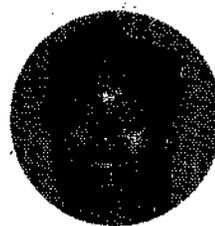
テントを設営した後、早速班毎に分かれて夕食作りに取りかかり、メニューのカレーライスに挑戦。いつ

もお母さんから作ってもらった夕ご飯も、初めての飯ごう炊きさんに手を焼いたり、ちよっぴり苦勞の味がしたようです。

日が暮れるとキャンプファイヤーを囲んで歌やゲームを楽しみ、夏の思い出の一つとなりました。

私の生まれは富山県魚津市です。魚津駅の真正面を八号線から八kmくらい山に入ったところで、地形は清津峡地区と似て、山と山に囲まれた扇状地になっています。そして片貝川が流れ、その際を真っすぐ県道が走っています。道幅は昔とあまり変わっていませんが、

富山県魚津市



角間 鈴木ゆきえさん



わたしの
と



徐々に拡張されつつあります。今から十年ほど前、私が通った小・中学校がなくなり、とても淋しい思いです。小学校は片貝小学校といつて、今は別の場所に鉄筋三階建の立派なものが建ち、中学校は分校だったものが町の方に統合され、その場所には片貝農協や育苗センターができて、昔の面影はどこにもなくなっていました。今考えると、やはり昔はよかったです。



飯ごう炊きさんに一苦勞

よみがえれ！盆おどり

「あなたの心に灯をうつるさとの踊り」と題して、公民館と芸能協会の主催による「ふるさとの踊りを踊る会」が七月八日から八月五日までの毎週水曜日、ユ一モールコミュニティホールで開かれました。

これは村に伝わる郷土の踊りを子供たちや若者に伝え、お年寄りには踊る機会を提供して、盆踊りを村々に復活させようという試みで、踊りの講習会も兼ねてのものです。芸能協会々員とみのり会有志の手

ほどきを受けたおよそ二百人の参加者たちは、「カラス踊り」や「ホーカイ節」、「三階節」などを音頭取りの歌に合わせて踊り、二重三重の踊りの輪ができました。

この踊りの「成果」は、中里ユ一遊盆踊り実行委員会(白倉増之会長)となつて実を結び、八月十四・十五日の両日、午後八時から十時まで、ユ一モール駐車場で盆おどりをを行うことになりました。皆さんぜひ踊りに来てください。



音頭取りを囲む踊りの輪

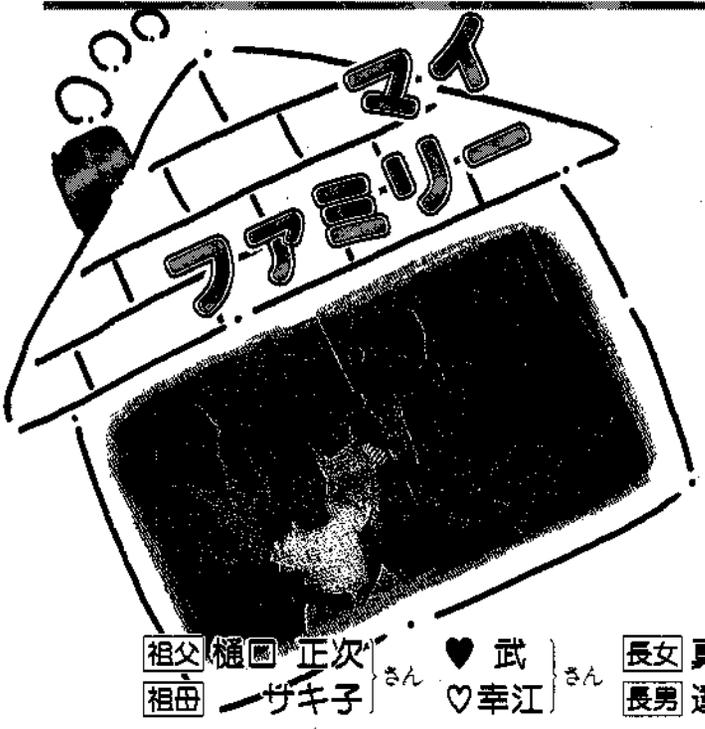
沖縄の伝統行事の一つ角力大会



仲里村発

なかとさとそん

知念村に伝わる角力大会は、毎年八月十五日に開催される。この大会は、昔ながらの伝統行事で、村の若者が中心となって行われる。角力大会は、昔ながらの伝統行事で、村の若者が中心となって行われる。角力大会は、昔ながらの伝統行事で、村の若者が中心となって行われる。



⑧ (朴木沢)

祖父 樋田 正次	♥ 武 幸江	長女 真美ちゃん
祖母 サキ子	♥ 幸江	長男 達也くん

—どんな家族なんでしょう？—

♥私は十日町市にあるゴルフ場のクラブハウスで調理師をしています。冬は当間スキー場のレストランに出向します。妻は十日町病院で看護婦をしています。祖父店を始めて私で3代目になります。初代は角間の方まで酒を背負って売りに行ったそうです。今は2人で店をしています。配達が私の仕事です。祖母 私は子守りと店番です。

—特別な家族行事とこれからしたいことは？—

♥毎年夏休みに、親せき6世帯が集まって一緒に1泊旅行に出掛けています。去年は佐渡へ行きました。持ち回りで幹事を決めていますので、これからもずっと続けます。

—子育てのモットーは？—

♥健康であればいいです。

人生往来

おたんじょう
おめでとう

出生



咲 輝	(太島喜純 一子三女)	芋 沢
麻 緒	(南雲剛輝 志美 長女)	堀之内
裕 之	(山田作 松二男)	清田山
佑	(村山明 恵美子 長男)	田 沢
瑞 季	(山本恭 由紀子 三女)	荒 屋
夏 月	(小柳新 理介 長女)	如来寺
里 奈	(鈴木 敏悦 長女)	荒 屋

おくやみ
もうしあげます

死亡



阿 部 正 壽	(87)	高道山
村山今朝一郎	(63)	東田沢
吉 楽 謙 雄	(85)	官 中
島 田 嘉 治	(82)	倉 俣

※掲載を希望しない方は届け出の際に申し出てください。

特別養護老人ホーム「恵福園」

職員募集のお知らせ

特別養護老人ホーム「恵福園」では、平成五年四月採用する各種職員を次のとおり募集します。

一、職種及び採用予定人員

- (1)生活指導員 一名
- (2)看護婦(士) または 准看護婦 二名
- (3)ソーシャルワーカー一名
- (4)寮父母 若干名
- (5)介助員 一名
- (6)生活援助員 一名
- (7)調理員 一名

二、応募資格

(1)一の(1)(2)(3)及び(7)の職種に降に生まれた者で、昭和三十二年四月二日以

たは平成五年三月三十一日までに同資格取得見込の者。

(2)一の(4)(5)(6)の職種

昭和三十七年四月二日から昭和四十七年四月一日までに生まれた者で、高等学校卒業程度の学力を有する者。但し(4)については平成五年三月三十一日までに介護福祉士の資格取得見込の者。

(4)中魚沼郡・十日町市に住

所を有し、かつ通勤可能な者。健康で老人福祉に理解のある者。

三、試験日時及び申込期間等

平成四年十一月下旬、恵福

園において実施します。なお、試験の日時については決定次第受験者に通知します。

受験申込期間は、七月二十七日から八月三十一日(月)まで、郵送の場合は締切日の消印のある日まで受付

します。

四、試験科目

作文と面接

五、受験手続

次の書類を、恵福園に提出してください。

- (1)受験申込書 一通
- (2)履歴書(写真添付) 一通
- (3)一の(1)(2)(3)(7)の職種については、資格証明書の写しまたは合格証明書一通
- 申込書、履歴書の用紙は恵福園に用意してあります。なお不明な点は恵福

交通事故の情報

●交通事故件数	12件
●傷者	14人
●死亡事故ゼロ	591日

(7月末累計)

園にお問い合わせください。

収穫・油の交付

毎年実施している収穫・秋耕用軽油の免税証の交付を、今年も次の日程で行います。

交付日 八月二十七日(休)から八月二十八日(金)まで

場所 十日町総合庁舎 第二会議室

時間 午前九時から午後四時

必要事項

- (一)免税証交付申請書
- (二)免税軽油使用者証
- (三)耕作面積証明書(農業委員会等で証明を受けてください)
- (四)印鑑(共同使用の場合)

その他(一)道路運送法第四条の規定による登録を受けている機械は、課税免除の対象になりませんので注意してください。

(二)大口生産組合の方は、即日交付できませんので九月二日以降に免税証を受取りにきてください。

(三)申請書は、十日町財務事務所にあります。不明な点は十日町財務事務所にお問い合わせください。

☎五七―五五―二番



7月11日～8月25日
カレンダー

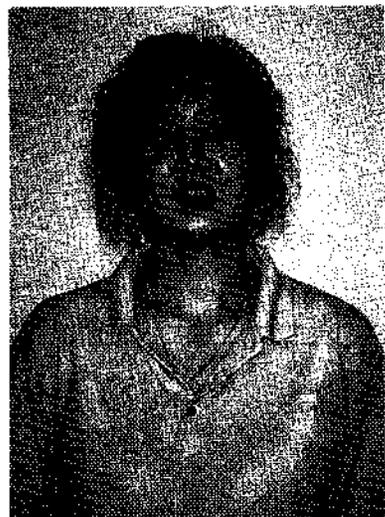
10(月)	第3回中里村臨時議会 だるまの会 合 堀之内集落開発センター ⓐ9:30～15:00
11(火)	
12(水)	だるまの会 合 保健センター ⓐ9:30～15:00
13(木)	交通事故相談 合 十日町市役所 ⓐ10:00～14:00 心配ごと相談(村山篤稔) 合 老人福祉センター ⓐ13:30～16:00
14(金)	盆おどり 合 ユーモール駐車場 ⓐ20:00～22:00
15(土)	村民野球大会 合 中里中、田沢小グラウンド ⓐ8:00～ 成人式 合 ユーモール多目的ホール ⓐ10:00～13:00 清田山自然運動公園まつり ⓐ10:00～14:30 盆おどり 合 ユーモール駐車場 ⓐ20:00～22:00
16(日)	
17(月)	
18(火)	
19(水)	
20(木)	
21(金)	郡市少年の主張大会 合 十日町市民会館 ⓐ13:30～16:30 心配ごと相談(山本ケン) 合 老人福祉センター ⓐ13:30～16:00 行政相談(山田正平) 合 老人福祉センター ⓐ13:30～16:00
22(土)	役場閉庁
23(日)	
24(月)	住民健診事後指導会
25(火)	住民健診事後指導会 子宮がん検診 合 上村病院産婦人科 園芸フェスティバル 合 津南町沖の原 ⓐ11:00～15:30

山本なおみさん

集落 津沢
昭和47年6月3日生まれ 20歳
星座 双子座
血液型 A型
身長 160cm

昨年までAコープ中里に勤務後、今年1月から十日町市の上村食品で事務を執っています。趣味はドライブ。「今年はあまり出掛けていないけど、去年は友達と琵琶湖やディズニーランドまで行きました。でも助手席が専門」今楽しいことは「寝ることかな。30分ほど時間があるとすぐ眠ってしまう。あとは食べること」理想の男性はあまり怒らない人。結婚は「なるべく早いうちに」

青春してます



休日救急医

- 中条病院 ☎57-3018 (十日町市)
- 池田医院 ☎57-3018 (十日町市)
- 庭野医院 ☎52-2711 (十日町市)

▼国道三五三号線が十二時付近で、先月二十日から今月七日まで交通止となりました。取材で湯沢町へ二度出掛けましたが、八箇時経由で行くと二倍の時間がかかり、たいへん不便を感じました。村内から湯沢方面に仕事で出掛ける人はもとより、関東方面から

の観光客を迎え入れる業者にとっては、まさに死活問題のはず。新幹線を使えば一時間半で自宅から東京まで行ける時代に、「何とも心もとない」と感じるのは私だけでしょうか。▼盆踊りが復活します。十四日、十五日の夜はユーモール駐車場へどうぞ。

編集 雑記

浴衣・風呂敷

夏は「ゆかた」の女性が目につく季節。高浜虚子の句「ゆかた着て 少女の乳房 高からず」といつた姿も見かけます。

ふつう「浴衣」の文字が当てられますが、もとは蒸し風呂に入るときに着る「湯帷子」の下部を略した言葉でした。

裏地のついた裾に対して、帷子は片方の一ひらだけの単衣のこと。はじめはもつばら麻で作られていた湯帷子は、のちには木綿が使われるようになりました。

蒸し風呂が、浴槽に湯を満たす風呂に変わったのは江戸時代から。男性は「風呂褌」という名の下帯、女性は「湯文字」と呼ばれる腰巻をつけて入浴し、湯帷子は浴後の素肌に着るものになったのです。

物を包むのに用いる「風呂敷」も、入浴の際、着衣を包んでおき、浴後その上で着物を着たところからついた名前でした。

浴衣はふつう、くつろいで着る夏の家庭着ですが、温泉地などでは着たまま外出する人もいます。星野立子の句「四五人の 心おきなき 旅浴衣」といつた光景は、珍しくありません。

言葉

のルーツ

(昭和60年7月25日制定)

1. 自然を愛し美しい村をつくります。
1. 健康で動き明るい村をつくります。
1. 愛情を豊かにし心あたたかい村をつくります。
1. 教養を深め文化のかがり高い村をつくります。
1. 創意をこらし活力ある村をつくります。



スギ



ユリ

村の人口

7月末現在
()は前月比

●人口 男3,335人(-2) 女3,354人(+6) 計6,689人(+4) ●世帯数1,637(-2)